

# まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.63 平成30年12月25日発行

お知らせ

## 平成30年度地域づくり交流会を開催します

「平成30年度地域づくり交流会」を以下のとおり開催します。

詳細及び参加申込については、まちづくり推進課HP掲載のチラシをご覧ください。

(<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41055b/machimachi10.html>)

参加申込締切：平成31年1月11日（金）

### ◆平成30年度地域づくり交流会◆

県内各地域で地域づくりに取り組む住民組織や市町村・県の職員等が課題を話し合い、取り組みのアイデア等を考え、今後の地域づくりに活かすために、参加相互の意見交換、交流を行います。

日 時：平成31年1月17日（木）13：30～17：00（開場13：00）

場 所：郡山市労働福祉会館3階大ホール（郡山市虎丸町7-7）

主 催：福島県

共 催：公益財団法人 福島県区画整理協会

参加対象者：地域づくり団体、商工団体、行政（県、市町村）、まちづくりに興味のある方等

### プログラム

#### 第1部 先進事例紹介（13：35～14：15）

事例『国見ホイスコーレ』

八島章氏（国見町 企画情報課 総合政策室 室長）

#### 第2部 地域づくり事例紹介（14：25～15：35）

① 『旧喰丸小学校観光交流拠点整備』

菅家弘樹氏（昭和村 産業建設課 観光交流係 係長）

② 『風流のまちづくり』

大倉秀夫氏（NPO法人チャチャチャ21 副理事長）

③ 『中田地区におけるランドスケープ計画・実践による地域づくり』

仲田茂司氏（ふくしま若者会 代表）

④ 『福島県区画整理協会の地域づくり活動支援制度について』

鈴木貴史氏（福島県区画整理協会 企画課長）

⑤ 『地域創生総合支援事業（サポート事業）』

福島県企画調整部地域振興課

#### 第3部 情報交流会（15：45～16：25）

#### 第3部終了後 自由交流会（16：30～17：00）

参加団体紹介カードを作成し、交流会後の繋がり持つために各地域づくり団体との情報交換を行います。

# 平成31年度から都市再生整備計画事業の地区要件が変わります

これまで、市街化区域または非線引き用途区域で実施ができた都市再生整備計画事業について、平成31年度から、地区要件が下記のとおり変更となります。

地区要件は「(1)立地適正化計画を策定している場合」と「(2)立地的適正化計画を策定していない場合」で異なり、立地適正化計画を策定していない場合は、支援対象となる地区の範囲がこれまでより大幅に縮小となります。

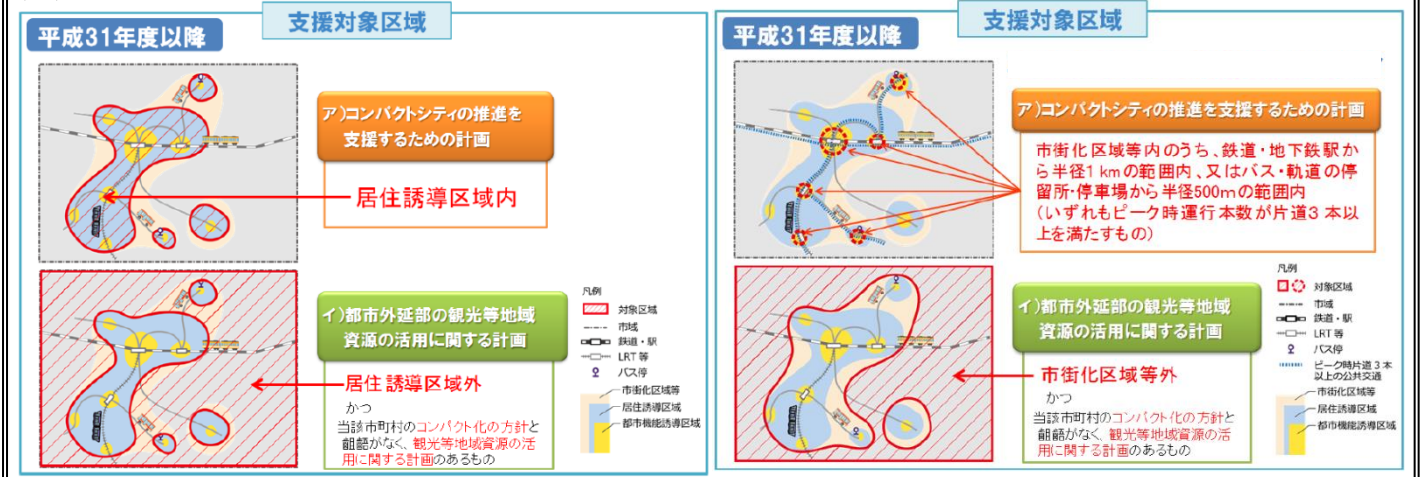
当事業を検討中の市町村におかれましては、ご注意ください。

※都市再生整備計画事業については、国土交通省HP

([http://www.mlit.go.jp/toshi/crd\\_machi\\_tk\\_000013.html](http://www.mlit.go.jp/toshi/crd_machi_tk_000013.html)) をご参照ください。

## (1) 立地適正化計画を策定している場合

## (2) 立地適正化計画を策定していない場合



# 平成30年度北海道・東北ブロック

## 都市再生整備計画研究会が開催されました【山形県鶴岡市】

平成30年度北海道・東北ブロック都市再生整備計画研究会が山形県鶴岡市にて10月29日～30日に開催されました。

### ●都市再生整備計画研究会

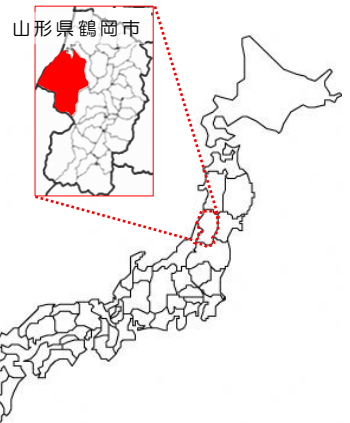
地域主導の個性的なまちづくりを推進し地域の抱える課題の解決に関する情報交換、研究及び啓発等を行い、都市再生整備計画事業の推進を図ることを目的に毎年実施されています。

### ●鶴岡市

山形県の日本海沿岸部に位置し、県内人口第2位、面積は東北地方の中で最も広い市です。

酒井家を藩主とした14万石の庄内藩として栄え、藩校到道館や鶴岡公園など、城下町の面影を今に伝える歴史的建造物が数多く存在します。

今回は鶴岡市で行った整備事例の一部をご紹介します。



### ◀行燈型街路灯の設置

商店街において、夜の雰囲気を出すため、行燈型の街路灯を民地内に40基設置しました。



鶴岡市まちなかキネマ（外観）



内部の様子

### ◀▲鶴岡まちなかキネマ

鶴岡市唯一の映画館。昭和初期の木造工場を改築して造られました。

- ・全4スクリーン 合計437席

- ・リーフ賞入選（建築デザインの発展を目的とする国際建築賞）
- ・BELCA賞受賞（画期的な活性化を図った既存建築物のうち、特に優秀なもの関係者を表彰するもの）

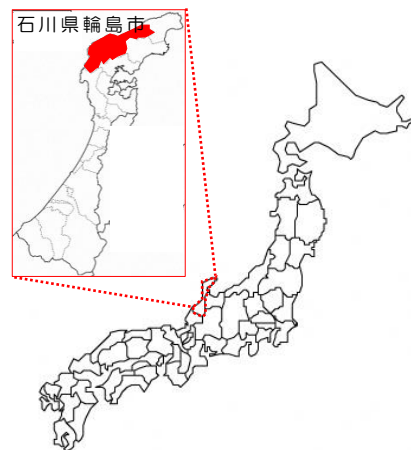
## 平成30年度コンパクトなまちづくり推進協議会

### 全国研修会が開催されました【石川県輪島市】

平成30年度コンパクトなまちづくり推進協議会全国研修会が石川県輪島市にて11月28日～29日に開催されました。

#### ●コンパクトなまちづくり推進協議会全国研修会

人口減少、高齢化を背景として、これからは持続可能な都市経営が必要であり、地域の抱える課題の解決に関する情報交換、研究及び啓発等を行い、コンパクトなまちづくりを推進することを目的に開催されました。



輪島駅前の様子



輪島市長挨拶

#### ●輪島市

能登半島の北西部に位置し、豊かな緑と海に囲まれ、80km余りの海岸線は能登半島国定公園に指定されております。輪島塗、輪島朝市などの伝統、観光資源を有し、輪島塗と漁業を主な地場産業とする奥能登の中核となる市です。



輪島朝市の様子

#### ◀輪島朝市

輪島朝市は岐阜県高山市、千葉県勝浦市と並び、日本三大朝市に数えられています。

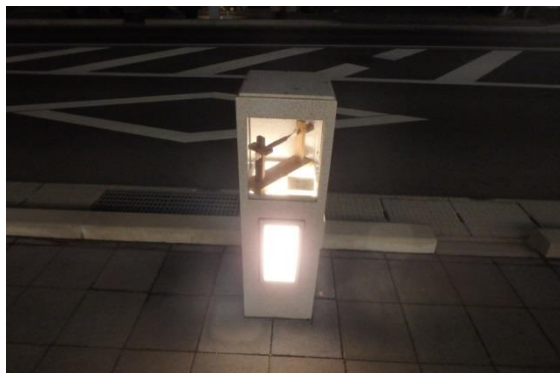
市道約300mの区間を通行止めし、毎朝午前8時から午前12時まで行われております（元旦・1月2日・3日と毎月第2・第4水曜日は休日）。

朝市では輪島塗や海産物などのお店が並び、朝から多くのお客さんで賑わっていました。

### 輪島市の街並み▶

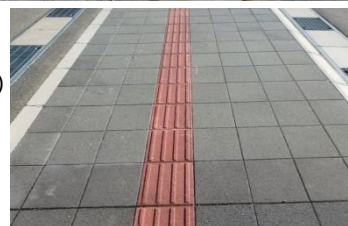
輪島市景観計画に基づき、良好な景観形成が図られております。

中央に走る車は、WA-MO（ワーモ）といい、乗車料金無料で輪島の市内を回遊できます（平日のみ運行）。



▲輪島の伝統工芸が施された街路灯

▶一部の歩道では、歩道（黒）×点字ブロック（赤）が用いられ、輪島塗の色彩が演出されていました。



### ▲能登のキリコ（切籠）

正式名称は切子灯籠で、通称『切籠』と呼ばれます。切籠は能登の祭りのシンボルで、大きなものは100人近い氏子衆に担がれ、祭りの御神輿を先導します。



### 土木部メールマガジン登録随時受付中!!!

土木部メールマガジンでは、土木部の取組みや情報を定期的に発信しています。最新号のメール配信を希望の方は、メルマガ登録をお願いします。

これまでに配信したメールマガジンについては、土木企画課のホームページ（<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/doboku-mm.html>）からご覧いただけます。

メールマガジン（無料）の配信をご希望される方

【土木部メルマガ希望または、解除】



をお書きのうえ下記アドレスまでメール送信して下さい。

[doboku\\_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp](mailto:doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp)

土木企画課（システム担当） 024-521-7886

【まちづくり瓦版 発行元】  
福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail [machizukuri@pref.fukushima.lg.jp](mailto:machizukuri@pref.fukushima.lg.jp)

URL <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>